

山里恵子プロフィール・主な活動 石垣市白保出身

歌手として（社）日本歌手協会会員／シャンソン歌手岡本千恵に師事

2000年 「思い出のふるさと」「お祭り太鼓」でデビュー

（作詞小池けいこ※山里恵子のペンネーム）

2003年 （社）日本歌手協会オーディションにて正式認定

2004年 ロワジールホテルディナーショー開催

2005年 パシフィックホテルディナーショー開催

2006年 「さよならのビギン」「雨の宮古島」リリース

2007年 歌手協会主催第9回「輝け歌の祭典！」紅白歌合戦に初出演

（東京中野サンプラザホール）

歌謡曲・童謡・シャンソンと幅広いレパートリーを持つ。各種イベント出演、ホテルでのディナーショー、自主公演リサイタル、歌手協会主催の「新春歌祭り」（日本橋公会堂）、「夏の歌謡フェスバル」（かめありリオホール）等多数出演

山里恵子歌謡の祭典

オリジナル曲
思い出のふるさと・お祭り太鼓

2000年7月15日(土)
昼2時・夜6時30分

パレット市民劇場

主催：山里恵子芸能企画
後援：琉球新報、沖縄タイムス、NHK沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ、琉球朝日放送、石垣市ケーブルテレビ、沖縄ケーブルネットワーク、ラジオ沖縄、FM沖縄、在沖白保郷友会、八重山郷友会連合会

友情出演：泉川明美、張建国

お問い合わせ先：TEL098-840-1552・携帯090-1944-6593

3 曜 料 ・ 前 売 券 2,500 円 ・ 当 日 券 3,000 円

第二回

山里恵子歌謡の祭典

あれから七年

母から娘へ

007/8 SAT

会場 パレット市民劇場

PM6:00開場 PM6:30開演

●チケット 前売り ¥2,500
当 日 ¥3,000

主催/山里恵子芸能企画(有)スタジオ1011
後援/琉球新報、沖縄タイムス、琉球放送、沖縄テレビ、ラジオ沖縄、NHK沖縄放送局、沖縄ケーブルテレビネットワーク(株)、琉球朝日放送、(社)日本歌手協会、在沖白保郷友会、八重山郷友会連合会、八重山毎日新聞社

お問い合わせ) 有限会社スタジオ1011 Tel.098-863-6408 那覇市港町2-16-1-4F
<http://www.studio1011.co.jp/>

津軽の響きと
仲縄の歌と踊り

津軽民謡・津軽三味線 重造流家元 今重造

第一部
鷺の鳥節
鳩間節
揚古見の浦節
瓦屋
独唱二題
遊び唄
山崎のアブジャーマ

第二部
津軽民謡・津軽三味線

八重山伝統舞踊勳王流恵の会会主 山里恵子

西玉得尚美 山里静香 東川平成人 和田信一 宇保朝輝 国吉昭子

9月18日(火) 19:00 開演

お食事代:8,800円(入浴料込)
場所:「伝統旅館のぬくもり 灰屋」横井県あわら市温泉2-205

思い出のふるさと・お祭り太鼓

山里恵子

さよならのビギン

雨の宮古島

山里恵子

山里恵子が「花」を熱唱 東京
第9回 紅白「輝け!歌の祭典」に出演

日本歌手協会(青木光一会長)主催の第9回「輝け!歌の祭典」が4月16日、東京・中野サンプラザホールで開催された。地域で地道な歌手活動をし、歌唱力もありながら、メジャーとして全国展開までには至っていない歌手にメジャー進出のきっかけとなる場を与えるための祭典。昼夜二部に男女17組が自慢のソングを披露したが、沖縄からただ一人山里恵子さんが昼の部に出演して「花」を熱唱し、盛んな拍手を受けた。この祭典は大手有線テレビ放送がスポンサー、男女各10組が後日、オンエアされることになっている。

田代美代子、湯原昌幸が総合司会、紅組ベギー・葉山、白組榎幸男の両歌手協会副会長がキャプテンとなり、オリジナルや持ち歌を披露した。山里さんは紅組の4番目に登場、張りのある声で「花」を歌った会場には夫の萬原圭一氏(スタジオ101)社長や友人の友利南(新川島事務所)・藤子さん夫妻ら沖縄からの応援(約20人)が陣取り両手を振って応援した。紅白形式の歌合戦であり男女の上位10人は秋の歌謡祭典への出場が認められ、その中から男女各一人にグランプリ「歌手協会奨励賞」が贈られる。

昼の部には五月みどり、弘田三枝子、青木光一らがゲストで出演、会長の青木光一、ベギー・葉山、榎幸男両キャプテンも衣装を変えて熱唱した。



「花」を熱唱する山里恵子。東京・中野サンプラザ
フィナーレで解散した出演者たち。中央キタライの男性から左に5人目が沖縄からただ一人出演した山里恵子

紅組

①沖縄県石垣島
②平成12年「思い出のふるさと」
③幼少の頃より青い海と豊かな自然環境の中、沖縄の歌と踊りに親しんでまいりました。5才の時に琉球舞踊の手ほどきを受け、村の祝事行事の際舞台上で踊り、お年寄りの間で「踊りしゃ(ブドウリシャ)」と人気者になりました。平成4年舞踊師匠免状取得。舞踊活動の傍ら歌い手としてデビュー。琉球舞踊をアピールしながら自分らしさを演出できる歌い手になりたいです。昨年末にはディナーショーを催し成功いたしました。

山里恵子(初)



MONTHLY PHOTO NEWS
オキナワグラフ
THE OKINAWA GRAPH
MAR. 2004

国立劇場おきなわが開場
シンパネットワーク誕生
04年泡盛の女王決まる

上原清善記念碑建立 飯岡町(千重恵)に
沖縄砂利会館が落成
私のアルバム 名幸諄子
オキナワグラフの表紙を飾ったところ 小渡成子さん

3

第9回「輝け!歌の祭典」

(昼の部)		(夜の部)	
(総合司会) 田代美代子		(総合司会) 湯原昌幸	
紅組 (キャプテン) ベギー 葉山	白組 (キャプテン) 橋 幸夫		
喜多川千舟 父娘坂PART2 (先攻)	藤原 浩 しあわせ迷子		
藤乃 あや 無法松の一生(度胸千両)	山田龍二&大輔 鴉(都会の若者)		
相澤めぐみ 面影	吉富 忍 ロマンチック・ラブ		
亜紀ひとみ 魅惑野恋歌	下北 龍一 熱海慕情		
秋山 洋子 憂気楼	坂本 数馬 忘却		
遠藤 蓉子 お父さん	京一夫&ちづる 夫婦で乾杯!		
サナ レイ 泣かないで	オヨネーズ 麦畑		
田代美代子 愛して愛して愛しちゃったのよ	湯原 昌幸 冬桜		
山里 恵子 花	下北 二郎 津軽		
みずき小夜子 讃岐の角造さん	柳 一郎 笑おじゃないか		
樹立 みか 人生一路	山田 寛一 おやじの詩		
弘田三枝子 私が死んだら	菅原 洋一 今日でお別れ		
金沢 明子 イエローサブマリン音頭	鏡 五郎 忍び拳		
緑大 桂世 やまゆり	大木 一馬 男花		
和 サカエ 流恋花	滝沢のぼる 愁恋譜		
飯野のりこ 哀愁の二人	清澄 三郎 おとこ鳥		
建石 夢子 東京夜霧	美森あきら 愛のふれあい		
五月みどり 一週間に十日来い	青木 光一 僕は流しの運転手		
蘭 美智子 フランチェスカの鐘	佐川はじめ イヨマンテの夜		
小谷じゅん こんな女でいいですか	宇山 保夫 暖簾(のれん)		
琴 けい子 男の花道~玄碩と歌右衛門~	柏木 隆之 年輪		
春日 恵美 望郷じよんがら	福田 忍 津軽のふるさと		
浜 より子 能登の港唄	川島 一成 島唄		
ベギー・葉山 島原の子守唄	橋 幸夫 おけさ唄えば		

第10回「輝け!歌の祭典」出演者
4月21日 (昼の部) (12時開演)

紅組(キャプテン) ベギー 葉山		白組(キャプテン) 湯原昌幸	
二 葉 百合子	飯野のりこ	青木光一	清澄三郎
五月みどり	小田倉洋子	菅原洋一	佐川はじめ
島山みどり	和サカエ	三田明	下北龍一
芹洋子	琴けい子	宮路オサム	滝沢のぼる
五島有紀	志麻一美	(前年度奨励賞受賞者)	藤川準
——	千波裕美	(前年度歌壇賞受賞者)	川島一成
相澤めぐみ	藤美詠子	いわき純	三輪ひろし
亜紀ひとみ	星有子	川瀬龍介	山川哲
秋山洋子	美咲光里	京一夫&ちづる	琉たけし
明日香ゆう子	緑大桂世		

4月21日 (夜の部) (5時開演)

紅組(キャプテン) ベギー 葉山		白組(キャプテン) 湯原昌幸	
二 葉 百合子	近藤はるみ	青木光一	加藤おさむ
島山みどり	砂川京子	三田明	貴津章
青山和子	関洋子	宮路オサム	辰巳幸次郎
芹洋子	千代田優子	島羽一郎	田中ひろし
喜多川千舟	東地美佳	(前年度奨励賞受賞者)	新田晃也
——	成田ふじ美	(前年度歌壇賞受賞者)	藤川準
秋元絹子	野々村あい	(前年度歌壇賞受賞者)	川島一成
大林杏奈	博多川史帆	安藤ゆうじ	柳一郎
かずまり子	長谷川桂子	岩崎じゅん	山田寛一
五 条 夕子	浜より子	沖 一也	横浜一郎
	山里恵子		